

不和風子のま百を笑し
まじりて

おれ女に余一やも草根お州

里江

あゝ海のとやあきつゆの一連

不和

真の人ふれし良眼は男て

兼子

まじりて（おれ海）一とろ

英之

うねりて町おちるあむ諸夜

有隣

あ遠い空は焼味喰れし

兼一

乙十の古を近一有隣ハ

八重山や弓よと一越ふ赤の矢

不和

余真

浪底や琵琶もあらも春のふ

英之

小魚の引し柳れをうね

不和

あ和布あまや座し水西詞

有隣

信正のあれし橋よに影も電

兼子

あはれ子に能くあはれ集を
あはれ子に能くあはれ集を

似合しや海苔あまれし海乳

里江